



2011
新年号
VOL.43

平成23年1月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県淡路市夢舞台1番地
電話(0799)74-1020
FAX(0799)74-1021
<http://www.yumebutai.org>



淡路夢舞台国際会議場
国際会議開催件数
**2009年
全国第8位**
10年連続上位を記録!



写真上: 淡路夢舞台ラン展2010
(奇跡の星の植物館)
写真下: 冬咲きチューリップショー

新年のご挨拶

「国生み神話」の島 淡路島より新年のお慶びを申し上げます。
平素は、淡路夢舞台国際会議場をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。昨年10周年を迎え、新たなスタートとなった2010年でしたが、皆さまのご愛顧により大変多くの会議のお手伝いをさせていただく事ができました。

また、昨年は併設のウェスティンホテル淡路と会議場の統合により、会議環境を更に快適にご提供できる体制をめざしております。まだ、スタートしたばかりでご迷惑をおかけする様なこともあるかと存じますが、新年を迎え、気分新たにご満足いただけるよう日々努力してまいる所存でございます。

世の不況の煽りを真正面に受けてしまうホテルビジネスと連動した中での運営にもスムーズな会議支援をモットーに、使いやすさ、サービスの充実には自信を持ってお薦めできる体制を目指した改革となり、喜ばしく感じております。

本年も皆様にお喜びいただける会議場であるため、全力を挙げてまいる所存でございますので、一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、新年を迎え、皆様のますますのご発展とご健勝を祈念いたしております。

兵庫県立
淡路夢舞台国際会議場
館 長

高野 幸二郎



2011年1月～9月開催予定の主な会議一覧

会 議 名	主なお問い合わせ先
1月 ストレスと栄養クラスター・ミニリトリート 第5回糖尿病療養看護セミナー ～夢舞台meeting～ 感染・免疫クラスター・ミニリトリート International Symposium The Physicochemical Field for Genetic Activities Joint Meeting Combining the 3rd Meeting of the Japanese Society of Pulmonary Functional Imaging and the 5th Meeting of the International Workshop for Pulmonary Functional Imaging	徳島大学 大阪糖尿病協会顧問医会 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 大阪大学大学院生命機能研究科
2月 順心会第5回研究交流会 産業技術総合研究所 四国センター リトリート 第4回看護診断セミナー	医療法人社団順心会 産業技術総合研究所 四国センター 関西看護医療大学
3月 ITあわじ会議	兵庫県
4月 京都光華女子大学 心理学科新入生研修 京都光華女子大学 キャリア形成学科新入生研修 新入生学外研修 GFPC2011	京都光華女子大学心理学科 京都光華女子大学キャリア形成学科 近大姫路大学 SEMIジャパン
5月 13th International TNF Conference Shikata Discussion 2011 (International Symposium on Electroanalytical Chemistry)	京都大学大学院医学研究科 京都大学大学院工学研究科
6月 第7回平成医療福祉グループ学術大会 第1回国際木版画会議2011 新学術領域「質感脳情報学」班会議	NPO法人平成医療福祉研究会 国際木版画会議2011委員会 自然科学研究機構生理学研究所
7月 第13回固定チームナーシング近畿地方会 第34回日本骨・関節感染症学会 第3回次世代シグナル伝達医学グローバルCOE研究討論会 神戸大学 第5回膜生物学G-COEワークショップ	固定チームナーシング近畿地方会 近畿大学医学部整形外科教室 神戸大学医学部 神戸大学バイオシグナル研究センター
8月 回路とシステムワークショップ 第12回アジア太平洋フォーラム・淡路会議 バイオCOEサマーキャンプ2011	同実行委員会 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 奈良先端科学技術大学院大学 グローバルCOE7プログラム
9月 The 12th Annual Symposium Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging Kyoto University Global COE Center for Frontier Medicine International Symposium/Retreat 2011 第5回看護診断セミナー	熊本大学医学部 京都大学医学研究科 関西看護医療大学

※上記は都合によりキャンセル・変更される場合があります。

開催に寄せて

International Symposium The Physicochemical Field for Genetic Activities 遺伝情報場国際シンポジウム

24-26 Jan. 2011



新学術領域研究
「遺伝情報収納・発現・
継承の時空間場」
領域代表

平岡 泰

(大阪大学大学院生命
機能研究科)

多くの遺伝子が正常に調和を取って機能することは生命活動の維持に本質的に重要です。細胞核は、遺伝情報を適切に収納し、適時に発現し、正確に継承するための場を提供します。本シンポジウムは、このような時空間場としての細胞核の機能と構造をテーマとして、基礎科学の側面から世界最先端の研究発表と討論を行います。そのために、とりわけ染色体や制御因子の物性や空間配置が果たす役割に着目し、遺伝情報制御の物理化学的実体を捉えようとする研究者を国内外から招待しています。細胞核内外の現象や反応は相互に関連しており、細胞イメージングや1分子イメージング、結晶構造解析、プロテオミクス、クロマチン工学、コンピュータシミュレーション、細胞分化制御など、幅広い分野の知識や技術を結集して推進しなくてはなりません。本シンポジウムは、今後の同分野を担う研究者の発掘の場としたいと考えており、関連分野の多くの研究者の参加を期待しています。

Joint Meeting Combining the 3rd Meeting of the Japanese Society of Pulmonary Functional Imaging and the 5th Meeting of the International Workshop for Pulmonary Functional Imaging

第3回日本呼吸機能イメージング研究会学術集会 /第5回肺機能イメージング国際ワークショップ

28-30 Jan. 2011



神戸大学大学院医学研究科
内科系講座放射線医学分野
機能・画像診断学部門

大野 良治

Joint Meeting Combining the 3rd Meeting of the Japanese Society of Pulmonary Functional Imaging and the 5th Meeting of the International Workshop for Pulmonary Functional Imaging (第3回日本呼吸機能イメージング研究会学術集会及び第5回肺機能イメージング国際ワークショップ)を2011年1月28日(金)～30日(日)に兵庫県立淡路夢舞台国際会議場及びウェスティンホテルにて開催させていただきます。

本Joint Meetingにおいては呼吸器学、放射線医学及び医用画像工学領域に於ける呼吸器疾患の呼吸機能イメージングを用いた病態解析、診断及び治療に関する研究促進、知識普及と学術発展を図ることを目的とし、特別講演、幾つかのコアテーマによるキーノートレクチャーと一般口演によるコセッション、ポスターセッション、ランチョンセミナー及びイブニングセミナーなどを企画しています。日本呼吸機能イメージング研究会は2009年に設立され、過去2回の学術集会が開催されました。また、肺機能イメージング国際ワークショップは過去4回のワークショップが世界各地で開催されています。そして、この度のJoint Meetingは第2回ワークショップ以来の日本開催であり、前回好評であった淡路夢舞台国際会議場において再度開催することになりました。

本会においては呼吸器領域の様々な研究、診療、教育に携わる多くの方々、これから呼吸器分野に進まれようとする学生、研修医の方々に参加していただき、活発な討議を介して、皆様の診療や研究及び国民健康の要望に充分答えられる成果を得たいと期待しております。

是非、皆様と淡路夢舞台国際会議場にてお会いできることを楽しみにしております。

開催を終えて

第7回 水生植物における無機炭素濃縮国際会議(CCM7)

29 Aug.-2 Sep. 2010



関西学院大学理工学部
教授

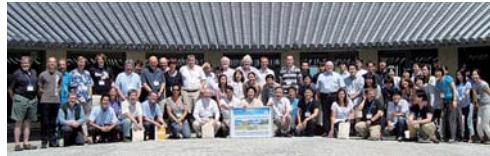
松田 祐介

正式名称をInternational Symposium on Inorganic Carbon Utilization by Aquatic Photosynthetic Organismsといい、Carbon Concentrating Mechanismというこの分野の専門用語からCCM会議とも呼ばれている。1984年の第一回より欧米各国で持ち回り、今回が第7回目、日本で初めての開催となった。2010年8月29日～9月2日の会期に、北米、豪州、欧州から25名を含め、総勢72名の参加があり、盛会のうちに幕を閉じた。

本会議は水中の微細藻類が無機炭素を濃縮する仕組みの研究に特化した研究交流の場として定着してきた。近年水中光合成の地球環境に対する重要性やバイオ燃料生産の必要性から、微細藻類は広く注目を集めている。本会議もこうした潮流の中、上記研究領域の基礎となる仕組みを討論する場として重要性を増している。会議は実質3日間に集約され、62題の発表と、分子から環境・燃料に至る盛んな議論がなされた。また、合間に鳴門海峡クルーズツアーを催し、最終日の晩餐とともに、特に海外からの参加者にはご好評を頂いた。

小規模とはいえ、このような会議の主催を拝命し、大変良い経験をさせて頂いた。同時に研究交流の場をひとつ作るために如何に多くの調整作業が必要かも身をもって勉強した次第である。特に資金と会場は重要な要素であり、今回は本当に行き届いた協力を頂いたと思う。

夢舞台国際会議場、ウェスティンホテル、兵庫県国際交流協会の方々に、主催者一同心より感謝申し上げる次第である。



Superalloys国際会議

12-16 Sep. 2010



独立行政法人物質・
材料研究機構
主席研究員

村上 秀之



首都大学東京大学院
理工学研究科
准教授

筧 幸次

9月12日～16日、Superalloys(超合金)の国際会議を開催しました。超合金というと、マジンガーZやガンダムを連想される方もたくさんいらっしゃると思いますが、私達の研究対象はジェットエンジンやガスタービンの高温部に用いられる耐熱合金です。エンジンの運転温度を上げることで高効率化即ち二酸化炭素排出量削減が可能となります。そこで本会議では、高効率化に対応するための超合金や、合金へのコーティング等に関連した最新の研究が紹介されました。

参加者は約80名、9ヶ国からの研究者が集いました。特に中国から20名近くの参加者があり、本分野に対する関心の高さが伺えました。他方、日本からの参加者は25名程度と比較的少なかったこともあって、文字通り国際会議らしい活発な討議が続きました。午後10:00までのポスターセッション、その後も夜更けまでディスカッションや談笑が続き、参加者間のネットワークがより強固なものとなりました。風光明媚な淡路島に缶詰になった効果が如実に表れた会議と言えます。最後に、主催者側からのかなり無理なお願ひにも快く対応してくださった夢舞台スタッフの皆様、宿泊施設としてくつろげる場を提供くださったウェスティンホテル淡路の皆様、この場を借りて感謝いたします。



国際会議件数

10年連続
全国上位を
記録!

日本政府観光局(JNTO)が発表した2009年の国際会議統計において、淡路夢舞台国際会議場は国際会議開催件数25件の実績を残し、国際会議場の中で全国第8位になりました。開業以来、10年連続で全国上位を維持しております。大都市の国際会議場が名を連ねる中、このように上位を維持できることは、ひとえにご利用いただいた大勢の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。今後も快適な会議環境をご提供できるよう努めてまいりますので、引き続きご愛顧いただけますようお願い申し上げます。

9月～11月に開催された主な会議



The 11th Annual Symposium Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging (9月)



第3回看護診断セミナー(9月)



第10回あわじしま感染症・免疫フォーラム(9月)



第21回全国俳句大会(9月)



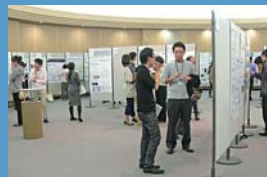
SATREPS-JSPS AA Science Platform Program Joint Seminar on Striga spp. the Food Security Scourge in Africa (9月)



17th International Workshop on Oxide Electronics (9月)



iCeMSリトリート(10月)



グローバルCOEプログラム「生命原理の解明を基とする医学研究教育拠点」(11月)



VBL異分野融合研究会2010(11月)



IPR Retreat 2010(11月)

周辺施設のイベント情報

淡路夢舞台温室 奇跡の星の植物館

淡路夢舞台ラン展2011

— 生物多様性が生む美しきランの世界 — Dr. 齊藤 世界らん展
2009 日本大賞受賞花

1/22(土)～3/6(日)

地球に最後に生まれた故にヴァーティカルに生きることになったラン。その美しく、巧妙なランの生き様を、香しくモダンなデザインで展示します。日本最大規模の温室に2000種2万株のランが集まり、今までにない「技術」「デザイン」「量」でランの「美しさ」「おもしろさ」「巧妙さ」を五感で体験できるラン展です。日本・蘭協会ランコンテストや、ランの王者斉藤正博氏の華麗なランもおよそ70株登場。また、パフィオの自生地である四川・雲南の山崖に生る様々なランの生態展示や同所でパフィオの研究と保護に力を注ぐホルガー・ベルナー博士の資料展示や講演会(2/26(土)13:00～)を行います。

淡路夢舞台

冬咲きチューリップショー

見頃:

1月中旬～2月中旬

(天候により前後します)



15品種17,000球のオランダ生まれの冬咲きチューリップショーを開催。冬咲きチューリップは球根に特殊な冷蔵処理を施し、人工的に冬の時間を体感させています。植えつけると、春が来たと勘違いし開花します。

淡路島 地酒



古来より「御食国(みけつくに)」とよばれ、新鮮な海の幸と豊富な山の幸に恵まれた淡路島。その豊かな食材を肴に数々の銘酒が育まれてきました。

現在、淡路島には2軒の酒造家があります。そのうちの1軒、淡路市久留麻にある創業明治8年の「千年一酒造」は、昔ながらの造り酒屋と呼ぶにふさわしい酒蔵で、手造りにこだわり高品質な酒造りを続けています。中でも代表的な大吟醸「千代の縁(ちよのえにし)」は、経験豊かな杜氏がすべての工程を手作業で行い、手間と時間をかけてじっくりと造りあげ、全国新酒鑑評会で金賞を受賞するほどの秀逸酒です。

毎年12月中頃から3月初めまでは、タンクの中で酵母が生き生きとした様子を見学したり、生酒の利き酒ができます。酵母のガスがたくさん残り、シャンパンのようなシュワシュワ感たっぷりの生酒は酒蔵でしか味わえないお楽しみです。この時季限定の「しぼりたて原酒」は、加熱処理せずに生詰めしたもので、まろやかな甘みと芳醇な香りがいっぱいのもとも口当たりのよいお酒です。

木のぬくもりが感じられる酒蔵2階のギャラリーには古い道具類が並び、常時3〜4種類の利き酒や、大吟醸の酒粕でつくった甘酒もいただけます。新酒が美味しいこの季節、淡路島ならではの地酒の数々を楽しみに酒蔵見学に立ち寄られてみてはいかがでしょうか。

しぼりたて原酒



杉玉って？

杉玉とは、蔵元の玄関先などに吊るしている丸い球のことです。カゴを球状にして杉の穂先を整えて造られていて、毎年新酒が出来たときに新しいものに取り替えます。杉玉の色が緑から茶色へと変わっていく様子は新酒の熟成具合を物語っています。

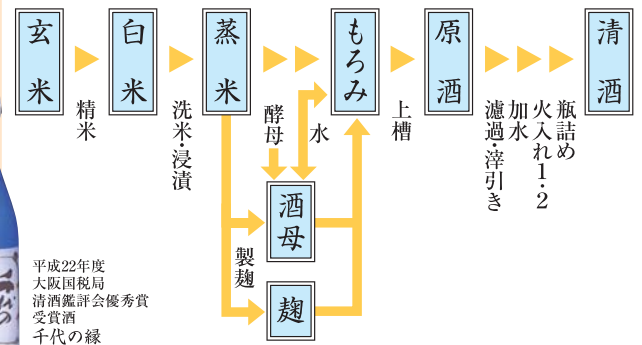


日本酒の種類

日本酒は原材料や造り方によって種類が分けられ、よく精米された米を使ったお酒ほど、香りが高く雑味のない味に仕上がります。

- ❖吟醸酒…精米歩合60%以下で低温発酵させ手間と時間をかけて造ったお酒。特に精米歩合50%以下のものを大吟醸という。
- ❖純米酒…精米歩合70%以下で米、米麹、水だけで造ったお酒。
- ❖本醸造酒…米、米麹に醸造用アルコールを加えたお酒。
- ❖生酒…日本酒は2回加熱殺菌(火入れ)するが、生酒はそれを行わずできたてを楽しむ。
- ❖原酒…搾りたてのお酒のアルコール濃度は18〜20%ぐらいあり通常はこれに水を加えて濃度を調整するが、原酒は加水をしない。

日本酒ができるまで



交通アクセス



公共交通機関

▶ 運賃、時刻表等、詳細はHPをご覧ください。http://www.yumebutai.org

関西国際空港	バス110分(三宮で乗換)	東浦IC	車10分
新神戸駅	バス90分		
JR三ノ宮駅	バス60分(三宮経由)		
JR舞子駅	バス45分		
明石港	バス15分		
徳島市内	高速艇15分	岩屋港	バス10分
	バス95分(舞子で乗換)		

淡路夢舞台

ご利用料金(税込)

会議室名称	面積(m ²)	利用料金(円)		
		9時〜12時	13時〜17時	9時〜17時
メインホール	580	90,000	120,000	209,000
イベントホール	481	45,000	60,000	104,000
アンフィシアター	275	45,000	60,000	105,000
レパジョンホール	A	127	12,000	16,000
	B	258	44,000	58,000
会議室	311	179	15,000	20,000
	301	173	15,000	20,000
	405	91	8,000	11,000
茶室	A	90	18,000	24,000
	B	10	3,000	3,000

※他に会議室・討議室・控室等18室を4,000円(9〜17時)からご用意しております。

あとがき

新春を迎え、寒さの中にも清々しさを感じるこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

「千年一酒造」ではちょうど新酒のあがる時期で、蔵見学に訪れるとしぼりたて生酒をいただけます。味比べもできるので左党にはうれしい機会ですね。ところで、日本酒を飲みながら、合間に水を飲むことを「和らぎ水(やわらぎみず)」というそう

ですが、これには酒のアルコール分をさげ、深酔いを防ぐ効果があります。口の中もリフレッシュされるので、次の一杯や料理の味を鮮明にしていっそう美味しく味わえます。これから寒さが厳しくなりお酒を飲む機会も増えるかと思いますが、「和らぎ水」を利用して日本酒の良さを楽しんでいただければと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。(川東)